

## 2002年 4月7日 主日礼拝 (誕生祝福式)

司 会 ①沼田兄 ②上田兄 ③浜田兄

奏 楽  
賛 美 聖歌645

使徒信条  
主の祈り

賛 美 聖歌426(愛と賛美)  
祈 禱 ①三畑元兄 ②高木師 ③三畑兄

聖 書 マタイ7章7～12節  
音 楽 ①伊藤姉・高野兄 ②③西田美栄子姉

メッセージ 『あつと驚く父の心』 大川従道牧師

賛 美 明日はどんな日か(献金)  
祝 禱

『天の父はなおさら、求めて来る者に  
聖霊を下さらないことがあるのか』  
(ルカ十一の十三)

### 【大和ニュース】

- ・本日3時より「春の召天者記念礼拝」を、相模メモリアルパーク内納骨堂で行います。教会のバスは2時に出発します。
- ・本日から3回シリーズで入門講座が始まります。受洗希望者と転入会者は是非学んでください。むずかしくありません。楽しいですよ。9時～10時15分まで。(レインボールーム)
- ・子聖、手話、学生、青年、将・囲、ヨシユア、GM、ゴスペル、Cスクール等あり。
- ・今週の祈禱会において「聖餐式」を行います。工夫してご参加ください。(SS 教師任命式あり)
- ・聖書基礎講座は火曜日10:30より。講師は武井先生。シャローム館にて。無料。
- ・深夜ライブル祈禱会は、金曜9時より。チャペルにて。説教は川合兄(卒業記念)。
- ・今週の家庭集会は、南林間(金曜13:30)。お祈りください。
- ・大阪のベニーヒン大会参加希望者は、まだ受け付けOKのようです。
- ・ヘゼカエア・ウォーカー氏のゴスペルコンサート(6月7日金曜夜6時と9時の2回)のチケット発売は今週の水曜日(4月10日)から。電話予約も可能。お早目にお買い求め下さい。



先日、芥川賞を受賞した作家の玄侑宗久(げんゆう・そうきょう)氏は、僧侶でもあり、その言うところは面白い。

禪の専門道場への入門志願者は、道場の玄関で「たのみましよう」と声をはりあげ、そして上がり框(かまち)に両手をつき、剃りたての頭をその手につけて坐り込む。「どうれ」と出てきた係の先輩僧は、低頭した先に置かれた「入門願書」を手にとって読みはするが必ず断ることになっている。理由はいろいろつけていいが、大抵は「この道場は現在でも食料に事欠くありさま」だとか、「もっと佳い道場があるはずだ」というものだ。

そう言われて引き下がっては話にならないから、玄関先で低頭したまま「坐り込み」をするのだが、それは3日も続くのだからたまらない。

これを「庭詰め」といい、そのあと「追い出し」と呼ばれるものもあり、また「旦過詰め」といって、狭い部屋に入れられ、坐禅を組みながら2日ほど待たされるものもある。

キリスト教はいいなァーと思う。入門したいなら、だれでも歓迎される。どちらかと言えば、待っておられるのはご主人のイエス様の方で、何日でも、何年でも、戸の外で門をノックしながら待っていてくださる。

イエス様を自分の罪からの救い主として、人生の主として、心の王座にお迎えしたら、永遠の天国を約束されるのですから、これこそ福音・ゴスペルである。しかし、救われても「弟子」としての自覚のないクリスチャンは多くいる。

ある意味で、心貧しく、謙遜になれば「天国行き」は確実に保証されるが、本物の弟子として生きるのは楽ではない。「楽」ではないが、「楽」しい人生だ。13才でそう決断して生きて来たが、最高に幸せな日々だった。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ルカ11章~14章 Bコース:士師記20章~サムエル記上14章